

整理番号:zennoh-10

作成日 2022年4月19日

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 会社名	塩化カリウム (Potash, Muriate of Potash, Sylvite) 全国農業協同組合連合会
担当部署	耕種資材部
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル33F
電話番号	03-6271-8285
FAX番号	03-5218-2536
メールアドレス	zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急時の電話番号	03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限

肥料及び肥料原料用。肥料用以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

GHS分類	GHS分類ガイダンス(令和元年度改訂版(Ver.2.0))を使用 JIS Z7252:2019準拠 (GHS改訂6版を使用) 分類できない
-------	---

注意喚起語	—
-------	---

危険有害性情報	—
---------	---

注意書き	【安全対策】 取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。 【応急措置】 眼に入った場合、数分間気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着して いて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。 眼の刺激が続く場合、医師の治療を受けること。 【保管】 非該当 【廃棄】 非該当
------	--

3. 組成及び成分情報

化学物質

化学名又は一般名 別名	塩化カリウム
----------------	--------

分子式 (分子量)	KCL (74.55)
-----------	-------------

化学特性 (示性式又は構造式)	$K^+ \quad Cl^-$
-----------------	------------------

名前	製品識別子	%	GHSによる分類
塩化カリウム	(CAS番号) 7447-40-7 (EC番号) 231-111-8 (KE番号) KE-29086 日本CSCL# 1-228	95-99.9	分類されていない
塩化ナトリウム	(CAS番号) 7647-14-5 (EC番号) 231-598-3 (KE番号) KE-31387 日本CSCL# 1-236	0.1-5	分類されていない

不純物または安定化添加剤 非該当

農業グレードのかり製品には、最大0.33%の潤滑油(粉塵防止用)が含まれている場合があります。

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
水と石鹼で洗うこと。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
通常の使用条件下では、重大な危険性を示すことは予想されない。

5. 火災時の措置

消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

周辺の状況に適した消火剤を使用する。
情報なし
火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。

環境に対する注意事項
回収・中和

河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

安全取扱い注意事項

使用前に使用説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
飲み込みを避けること。
環境への放出を避けること。

保管	接触回避	データなし
	混触危険物質	強酸化剤
	保管条件	涼しく換気の良い場所に保管する。密閉容器に保管しない。乾燥した場所に保管する。腐食性の金属（アルミニウム、炭素鋼）には保管しない。
	容器包装材料	ポリエチレン、ポリプロピレン

8. ばく露防止及び保護措置 管理濃度

許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）

設定されていない

設備対策

日本産衛学会（2017年版）
ACGIH（2017年版）

設定されていない

設定されていない

防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。
この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
高熱取扱いで、工程で粉じん、ヒュームが発生するときは、換気装置を設置する。
空気中の濃度を制御するには、一般適正換気で十分である。

保護具

呼吸器の保護具
手の保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。

適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具

適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用すること。

衛生対策

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質 物理的状 形状

色	固体
臭い	白から赤/茶色
pH	無臭からわずか
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	771-776°C
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
燃焼性（固体、ガス）	データなし
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
蒸発速度（酢酸ブチル = 1）	データなし
比重（密度）	830-1330kg /m ³
溶解度	データなし

オクタノール・水分配係数	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
粉じん爆発下限濃度	データなし
最小発火エネルギー	データなし
体積抵抗率(導電率)	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる
危険有害反応可能性	通常の処理では無
避けるべき条件	高温と直射日光
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	ハロゲン化物

11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性／皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／ 眼刺激性	データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

塩化カリウム (7447-40-7)	
LD50経口ラット	3020 mg / kg
塩化ナトリウム (7647-14-5)	
LD50経口ラット	3550 mg / kg
LD50皮膚ラット	> 10000 mg / kg
LC50吸入ラット (mg / l)	> 42 mg / l/1時間
LC50吸入ラット (粉塵/ミスト-mg / l / 4h)	10.5 mg / l / 4h

12. 環境影響情報

生態毒性 利用可能な情報はない

塩化カリウム (7447-40-7)	
LC50魚1	880mg / lファットヘッドミノー96時間
EC50 ミジンコ1	440-88048時間
ErC50 (藻類)	> 100 mg / l
NOEC (慢性)	500mg / l7日

塩化ナトリウム (7647-14-5)	
LC50魚1	5840 mg / l96時間; <i>Lepomis macrochirus</i>
EC50 ミジンコ1	4136 mg / l48時間
NOEC (急性)	1500mg / lミジンコ; 7日
NOEC慢性魚	252 mg / l33日

残留性・分解性	利用可能な情報はない
生体蓄積性	利用可能な情報はない
土壤中の移動性	利用可能な情報はない
オゾン層への有害性	利用可能な情報はない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	海上規制情報	該当しない
	航空規制情報	該当しない
	UNNo.	該当しない
国内規制	陸上規制情報	指定なし
	海上規制情報	該当しない
	航空規制情報	該当しない
特別安全対策		輸送に際して直射日光を避け、容器の破損、不足、漏れの内容に積み込み荷崩れの防止を確実にを行う

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
水質汚濁防止法	: 該当しない
海洋汚染防止法	: 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表1)
消防法	: 該当しない
外国為替及び外国貿易法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
港則法	: 該当しない
道路法	: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)	: 該当しない

16. その他の情報

参考文献

: ACGIH(米国産業衛生専門家会議)
カナダ労働安全衛生センター。アクセス先: http://www.ccohs.ca/oshanswers/legisl/whmis_classifi.html。
欧州化学機関(ECHA)の登録物質リスト。
全米防火協会。危険物の防火ガイド; 第10版。

経済協力開発機構(OECD:eChemPortal化学検索。アクセス先
<http://www.echemportal.org/echemportal/substancesearch/substancesearchlink.action> 。
<http://www.eurosil.eu/sites/eurosil.eu/files/files/OEL-FULL-TABLE-Oct07-Europe.pdf>

[注意] 本SDSはJIS Z 7253:2019、JIS Z 7252:2019 に準拠して作成しています。